

コスタリカ内政・外交定期報告(2026年1月)

【ポイント】

外交

- 米国によるベネズエラ・マドゥーロ大統領拘束に関する政府声明
- 新米国大使の着任

【本文】

外交

- 米国によるベネズエラ・マドゥーロ大統領拘束に関する政府声明

1月3日、大統領府は標記にかかる政府声明において、ベネズエラにおける民主的かつ平和的な移行をよびかけ、制度・法の支配・2024年7月の選挙の国民の意思が回復されることを望む旨発表した。

- 新米国大使の着任

1月6日、新たにメリンダ・ミンディ・ヒルデブランド氏が駐コスタリカ米国大使として着任。コスタリカは、国際組織犯罪、麻薬取引との闘い、サイバーセキュリティへの脅威、不法移民、中国の経済的影響力などの課題に直面している地域において信頼できる民主的なパートナーであり、二国間関係を強化し、米国の利益を推進する成果を得る旨決意を示した。